

November
11・15

1 9 9 7
No. 7 1 1

小田原

広 報



発行 小田原市

小田原市萩窪300番地 郵250

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

☎0465(32)4640

(毎月1・15日発行)

洋風建築の彩り

気づかなかったまちの歴史や魅力を再発見・12P

OPEN! TWIN TOWER PARKING

460台 収容の新栄町駐車場・4P

小田原ってどんなところ?

転入者が語るいいところ悪いところ・2P

ゲルハルト・ボッセ

小田原がフランチャイズのプロの合奏団・3P

文学館別館 オープン

瀟洒なスペイン風の本館と
大正ロマン和風建築と庭園
小田原出身ゆかりの文学者の
資料や写真を展示・4P

INFORMATION

- 学校を飛び出した子供たち・1P
- 市民ロビーコンサート・11P
- 健康コーナー・9P

小田原ゆかりの文学者
北原白秋
大正7年～15年 小田原在住
昭和17年11月2日逝去

新しい 市民に聞きました

小田原ってどんなところ？ 市民と市長との対象者別懇談会から

市では、市民の声を市政に反映させようとして、市民と市長が直接話し合う懇談会を開いていきます。誰でも参加できる「ほっと懇談会」や自治会役員を対象にした「地区懇談会」などはご存じの方も多いのではないのでしょうか。市長との懇談会には、実はこれ以外にも「対象者別懇談会」があります。例えば、市内の工場長、市外から小田原に通う学生、福祉関係者といったように、ある共通の立場の方に集まっていただき、それぞれの立場から意見を出していただくのが、この対象者別懇談会です。

10月3日(金)に対象者別懇談会の一つとして、小田原市外から越してきた女性11人にお集まりいただき、市長との懇談会を開きました。ここで出た意見をこの号の一部を紹介いたします。お考えを皆さんはどうお考えになりますか。

○今まで住んでいた場所と比べ、道が狭いです。
○小田原に越してきて、国際交流のボランティアの仕事に携わりました。市役所の人も親切で、行政が好きになりました。
○小田原はドライバートのマナーが悪いと思います。また、ごみの不法投棄についても罪の意識がない人が多いと感じます。
○小田原へ越す前、小田原の人は保守的だと聞きました。実際に来てみて、私もそう感じました。
○とても暮らしやすいまちですね。近所の人は顔見知りですが、これもあいさつをしてくれるなど、親しみやすいです。
○なんとなく越してきたのですが、市政を高く評価しています。子供の妊娠から出産後まで、マタニティ・クリニックやヘルパーの派遣など、こちらが扉を叩けば応えてくれるシステムが充実していると思います。それでも、学童保育のことなど、生活面で不足しているところもたくさんあるように感じます。
○行政に積極的に協力しようとする市民は積極的に高いのですが、それ以外の市民意識はレベルが低いように思います。

小田原に住んで
感じたこと

意見、提案
あれこれ

【その1】防災設備

まちに消火器がたくさんあるのに驚きました。それから、防災設備がしっかりしていることにも。

（市長）街頭消火器は市内に約5000器あります。小田原は自主防災が全国でも活発なことで知られています。



【その2】公園

子供たちが遊べる公園をもっとたくさん造ってほしいのですが、（市長）残念ながら、小田原は市民一人あたりの公園の面積が県下でも低い方です。久野に整備中の（仮称）子どもあたり公園（面積が増えるのですが、現在は、

半径250m以内に公園のない場所から優先的に整備をしていくよう努力していきます。

【その3】移動図書館

小さな子供や母親のために、車で各地を回る移動図書館を走らせてください。



（市長）中央公民館の分館や地区公民館、放課後児童クラブなどであらかじめ決められた場所に、自動車で本を届ける「自動車文庫配本所」の制度は小田原市にもあります。配本所は現在30か所あり、このうちの17か所は一般の方も利用できます。また、自動車などのものが図書館として各地を回りながら本を貸し出す移動図書館にしたい、かも図書館を建設したい、早く実現したいのですが、課題もあり、なかなか難しいのが現状です。

【その4】温水プール

市営温水プールを造ってください。

（市長）小田原アリーナの空きスペースに造りたいのですが、財政的な課題があります。他にも建設を望まれている施設もありますので、優先順位をきき取って取り組みたいと思います。それまで皆さんには、広域施設として南足柄市のプール利用なども考えてほしいです。

【その5】施設巡回バス

小田原は公共施設同士が離れています。誰でも利用できる無料の巡回バスを走らせたらどうでしょうか。

（市長）小田原は3年前に、高齢者や障害者のために公共施設を巡る福祉バスを、全国で初めて走らせました。しかし、利用者が非常に少ないうえ、年間の経費も1千万円以上とかなり、費用対効果を考えたうえ廃止しました。一方で福祉バスをきっかけに市内のバス会社が協同する姿勢ができたことを生かそうと、循環バスなどの研究を進めているところです。

【その6】小児医療費

小児医療費を東京や藤沢市のよう3才児未満無料にしてほしいです。

（市長）平成7年度から3才児の無料化を始めました。神奈川県は全国にも遅れていますが、医師会と調整しているところですが、もう少し様子を見させてください。

小田原に新しい息吹を

小田原室内合奏団

音楽から始まるまちづくり



【小田原室内合奏団】は、市民が支えるプロのオーケストラとして平成7年12月に誕生。地元音楽愛好家や出身の演奏家などの声をあげ、音大教授やプロの演奏家たちをメンバーに結成されました。事務局長の語から音楽を通して小田原から新しい市民文化の風を起そうというこの取組について紹介します。

コンサートマスター

ゲルハルト・ボツセ氏



ゲルハルト・ボツセ氏
コンサートマスター・指揮者
世界的に有名なドヴォルザークのケヴァン・コンソルトの第1コンサートマスターを長年務め、東京のホールで、20回シリーズの演奏会を開催中。

新しい聴衆を開拓していく手助けにはいつも興味を持っています。高度技術化されていく世の中で生きる人間が精神的にバランスをとるためには、音楽が不可欠であると考えており、都市の大小は問題ではありません。声をかけてくれた小田原の音楽家の熱意に、この人たちとなら高い演奏が可能だと感じ、喜んで引き受けました。今までの3回の演奏会で、私の音楽的、芸術的な目標は実現できたと思っています。質の高い演奏会を通してのみ、音楽の伝統を継いでいくことができるのです。

地域に根ざした活動を市民が支える合奏団

「立派な音楽ホールがあり、有名なオーケストラの演奏会があっても、観客が集まらないという現象が各地で起きているのをご存じですか。小田原でも、市民会館の建て替えが望まれていますが、立派な施設ができて中身が伴わなければ意味がないと思うんです。合奏団が低本物の音楽を通して採算性が低いクラシックコンサートを定着させようと考えているという。」

新しい文化は市民が育てるもの

合奏団は、各回のチケット販売だけでなく会員制にすること

で、今年から年3回の定期公演を実現「まちづくりは市民一人ひとりがかかるもの。音楽や演劇など市民から起った活動は市民自身が育てていかなければ新しい文化は発展していきませんよ」。月10000円の会費は、同時に、「地域文化への支援だという。」「ホールは市民のもの。市民の情報や活動の発信基地であり、市民の手あかで光輝くようなものにしなければ。」

「ベルリンで平塚のように小田原をフランチャイズとし、市民が気軽に楽しめる雰囲気を持った合奏団にしたいです。」「夢を語る堀江さん。「人口20万の都市で、プロのオーケストラを持っている」とい

ろは世界中探してもまだ少ないはず。市民のさまざまな文化活動が広まることで、豊かな生活が楽しめる魅力あるまちとして、市外からも、もっと多くの人が集まると思っています。」

小田原室内合奏団の会員募集中
会費 10000円/月（口座振替）
10000円/年（一括）

申込事務局 ☎233881
FAX 241209

第50回市民劇場
小田原室内合奏団
第3回定期演奏会
日時 12月20日(土)午後7時
会場は6時30分

場所 市民会館大ホール
曲名

・F・O・マンフレディーニ
合奏協奏曲ハ長調「クリスマス協奏曲」

・J・シュトラウスワルツ
「芸術家の生涯」ホルカ「う

わき心」、泉野田舞曲ほか
前売り S席 4500円、A
席 3500円、学生席 1

000円。市民会館・井上楽器・大村楽器等。
市民生活課 ☎331396



堀江事務局長
10年前に地元で本物のコンサートを成功させようと企画したのがきっかけ。費用の割に集客できないと批判されながらも成功させた中の一人。

12月1日

栄町駐車場オープン460台

エレベータ方式の立体駐車場に生まれ変わります

営業時間 午前8時〜午後10時
料金 最初の1時間 300円
以降30分ごとに100円

収容台数460台のうち、ワンボックスカーは92台、外国車などの大型乗用車は20台駐車することになります。入り口はスクランブル交差点からの一方通行路のNTT前です。入庫と出庫は誘導灯や係員の指示に従ってください。そろそろ年末の買い物に出かけようと考えている方は、新しい栄

町駐車場をご利用になると便利です。町駐車場をご利用になると、一時預かり駐車場として、公共と民間を合わせて、30か所、約2400台分の駐車場があります。城内臨時駐車場もこれまで通り、駐車することもできます。4時間以上駐車しても1日当たり最高1000円お得です。こちらもご利用ください。

城内臨時駐車場
収容台数 360台

営業時間 午前8時〜午後10時
料金 最初の1時間300円
以降30分ごとに100円
1日1000円が上限
■都市総務課 ☎331267



文学館別館

11月23日にオープン

北原白秋、谷崎潤一郎、三好達治、北村透谷、尾崎一雄……。

明治時代から現代に至るまで、文学で名をなした人物を数多く生み育ててきた小田原。目前に広がる相模灘、後ろに連なる箱根・丹沢の山々、そして足柄平野を流れる酒匂川といった豊かな自然が、文学者たちの感性をはぐくんだ。たではないでしょうか。

そんな小田原のまちに、小田原出身やゆかりの文学者に関する資料を展示する小田原文学館が南町・西海子にオープンしたのは、



3年前の平成6年11月です。以来、文学ファンや散策途中に立ち寄る方など、多くの方が訪れています。

そして、この文学館のすぐ隣に、今度は文学館別館がオープン。元宮内大臣田中光顕別邸として大正13年に建てられた日本建築様式の建物を利用し、今でも当時の雰囲気味わうことができます。

昭和12年に、やはり田中光顕氏の別邸として建築されたスペイン様式の外観をもつ建物を利用した小田原

文学館本館と日本建築様式の別館。隣接する和洋二つの建物の中で、皆さんも小田原の歴史と文学を感じませんか。

別館には11月23日(日)から入場いただけます。しばらくは建物と庭をお楽しみいただけますが、今後は、館内に北原白秋など小田原ゆかりの文学者に関する展示もいく予定ですが、文学館 ☎229881

文学館本館で開催中
小田原出身の詩人
井上康文の人物像に迫る特別展
11月30日(日)まで

市長随想

全国市長会視察 欧州地方事情

文 小澤良明

先月、全国市長会欧州都市行政調査団二十数名の副団長として、英、独、仏等を駆け足で訪問した。各国の地方自治体や高齢者福祉施設等の訪問を通じて、それぞれの歴史に培われた自治体の行政システム、福祉、環境、都市計画等の諸課題を、我が国や本市と比較しながら精力的に視察した。

欧州と一口に言っても国の成り立ちや自治制度、民族、言語、文化も違う。英、独は国に対して地方の力が割合強いが、仏は中央集権的である。共通していることは、何処も長期政権の歪みが近年急速に深まり、政権交代や変革の事態にあるというところである。特に国と地方を巡る関わりについては、ここ数年激変というにふさわしい状況で我が国とはまた違った事情で大きくゆれ動いている。

一九九二年 オランダで締結さ



英国ストーク・オン・トレント市長(中央) 夫妻と

5400人の歓声が響く

大相撲秋巡業小田原場所

10月6日(月)、大相撲秋巡業小田原場所が開かれました。小田原での大相撲巡業は昭和49年以來、実に23年ぶりのことです。

会場となったのは今年の1月にオープンした小田原アリーナ。正面人口周辺などには力士の名前が入った色鮮やかなのぼりが並べられ、入場する前から大相撲ならではの空気を感じた方も多かったようです。

会場に入ると、中央部に設けられた土俵とそれを取り囲むように配置された客席を埋めたいっぱいの観客など、テレビの大相撲中継

そのままの光景が再現されています。

横綱貴乃花関や大関若乃花関をはじめとした力士たちの取り組みに、5400人も大相撲ファンが大きな歓声と拍手を送った小田原場所。訪れた多くの人が楽しい一時を過ごしていました。ただ、横綱曙関や大関武蔵丸関、それに小田原出身で城下町大使でもある朝乃翔関などがけがで欠場したのは、ちよびり残念だったようです。

小田原アリーナでは、今年1月のオープン以来、大相撲やバスケ



ットボール日本リーグのように、何千人ものファンが訪れるビッグイベントがいくつも開かれていっています。今後も、日ごろのスポーツ活

動の利用にあわせ、素敵なイベント会場としても注目ください。

■体育協会 ☎ 2103443

いでください。(こみは朝8時30分までに出してください。)

回収日が雨の日は、振替日に変更になります。振替日はその週の金曜日または土曜日、地区により異なります。雨でも構わず出したら、紙布はくずれてしまっ近づ所迷惑。回収されませんので、ご注意ください。

紙布類はすべてが資源として再利用できるわけではありません。例えば、ストックキングや汚れた軍手などは燃せるこみに出してください。分け方・出し方は「ゴミタス」や「こみと資源の分け方・出し方」のパンフレットを見てください。

■環境総務課 ☎ 331471

こみ情報

紙布類の分別収集

4月からこみの収集方法が変わり、こみの集積場所が統一されました。また、皆さんの協力のおかげで、資源として集められる紙布類の量は、今年の4月から9月までは6386トンで、昨年の同時期(2946トン)と比べると2倍に増えています。

紙布類は、現在、小田原市古紙リサイクル事業組合が資源として回収しています。新聞・雑誌・段ボール・紙パック・布類の5種類に分別するのは、再利用の方法が異なるためです。



新聞紙



段ボール



牛乳パック



雑紙



布類

回収は、5種類を一度に集める場合と、最初に段ボールだけを回収した後からそれ以外を集める場合があります。また、同じ日に紙布類とペットボトルを回収する地区

があります。それぞれ収集する車が進みますので、時間のずれが出てきます。ペットボトルが残っていても、紙布類がない場合は、紙布類を回収した後ですて出さな

れたマーストリヒト条約により、ヨーロッパ統合への道筋が決められた。特にこの中で各国政府の頭の痛い宿題となったのが、財政健全化という共通目標である。一九九九年に予定されている欧州経済通貨統合に参画するためには、国、地方を合わせた財政赤字の対GDP比が三%以内という大層厳しい条件が付されたのである。各国とも当然のことのように、様々な形で地方への締めつけを強め、旧来の税制や財政、福祉システム等に大ナタを振った。結果的に政府と地方自治体や国民との軋轢が生じて政権交代等にも繋つてきている。こうした背景のEU統合という新しい局面が一層各国政府や国民を苦境に追い込んでいるようにも思えた。

私達が全ての面でお手本と定め、後を習ってやってきた筈の優れた諸制度、ひいては人々のモラルや伝統ある文化すらも崩れ始め、脱皮を模索している。まさにこの大きなうねりの時に欧州主要各国を訪れ、南の国や地方、人々のうめき聞いた。

我が国が戦後短期間で必死に育ててきた地方自治を始めとする諸システムは、是正すべき点は多々あるにしても大筋で間違っていないと思えた。欧州にもそれほど劣らないレベルに近付いている。改めて直接言葉を交し五感で接した異国の地で、日本や日本人が本来保持している精神性や、文化への私自身の熱い思いも再認識させられた。

ご利用ください 不用品情報制度

「うちでは使わないけど捨てるのはもったいないわ!」「中古でいいからこんなものはありませんか。まだ十分に使えるものを有効活用するため、譲りたい品・譲り受けたい品を登録する制度があります。ご利用ください。登録できる人 市内在住の方

登録できる物 家具・電気製品など一般生活用品で、修理せず再利用できるもの

掲示場所 市役所2階ロビー・小田原駅前ふらっとスポット・マロニエ

注意 物品は預かりませんので、引き渡しは当事者間で行ってください。なお、引き渡しなどに関するトラブルも、当事者間で解決してください。

申込 市民生活課 ☎ 33-1396

不用品情報は小田原のホームページの中でも見ることができます。
http://www.city.odawara.kanagawa.jp/b/inetcity/life/yuzu.html
個人名や住所は掲載していません。詳しくは利用案内をご覧ください。

全国知的障害者スポーツ大会

第6回全国知的障害者スポーツ大会(ゆうあいピック愛知・名古屋大会)が、10月18日(土)・19日(日)に名古屋瑞穂公園陸上競技場ほかで開かれました。大会には、全国から選手・役員約4500人が参加し、本市からは、松山和美さん(陸上100メートル走・200メートル走)と鈴木弘幸さん(卓球)、新野砂史里さん(卓球)の3人が、神奈川県代表選手として出場し、活躍されました。

申込 障害福祉課 ☎ 33-1467

ことばの教室をご利用ください

市では、新玉小学校に「ことばの教室」を設置しています。ことばの教室には、発音に誤りのある字、吃音のある字、話しことばに遅れのある字などが通っています。来年、小学校へ就学するお子さんの話しことばが心配な方は、電話で申し込みを。

申込 学校教育課 ☎ 33-1684

ポスターコンクール入選決定!

■ごみ問題ポスター

市内の小中学生から寄せられた633点の中から「ごみ減量・リサイクル」と「ボイ捨て・環境美化」のそれぞれの部門で入選作品が決まりました。

作品展示 12月11日(木)～26日(金)

市役所2階市民ロビー

入選「ごみ減量・リサイクル部門」(敬称略)

最優秀 椎野陽裕(国府津中2年)

優秀 石田剛士(富士見小1年)

木村千尋(東富水小4年)

諸星康弘(城南中2年)

入選「ボイ捨て・環境美化部門」(敬称略)

最優秀 三村めぐみ(山王小1年)

優秀 佐藤良祐(国府津中2年)

初田絵美(城南中3年)

矢沢奈々(橋中3年)

環境総務課 ☎ 33-1471

■小さな親切運動ポスターコンクール

作品展示

①11月21日(金)まで マロニエで

②12月3日(水)～10日(水) 市役所2階市民ロビーで

入賞作品(敬称略)

最優秀賞 間中美帆(橋中3年)

優秀賞 青祐佑子(町田小6年)

安藤絵理(酒匂小5年)

安藤菜美(酒匂小6年)

本多美香(酒匂小2年)

星野美紀(酒匂小2年)

市川倫賀(鶴宮中3年)

小川みゆき(鶴宮中3年)

小澤瑞江(橋中2年)

佐藤早苗(白山中3年)

田辺裕美(白山中2年)

地域づくり課 ☎ 33-1457

きれいなまちづくりは一人ひとりの心から

「小田原市まちをきれいにする条例」いわゆるボイ捨て禁止条例が施行されてから2年。最近またボイ捨てが目立つようになってきました。

きれいなまちづくりは一人ひとりの心から始まります。ご協力をお願いします。

環境総務課 ☎ 33-1471

家庭でのごみ焼却はやめて!

塩化ビニールなどを燃やすと、有害な塩素化合物であるダイオキシンを排出する恐れがあります。また、住宅街などで煙が隣近所に迷惑をかけることにもなります。

家庭でのごみ焼却はやめて、分別収集にご協力ください。

環境総務課 ☎ 33-1471

学校を飛び出した子供たち



■2000人が集った! 小学校体育大会

10月15日(水)、市内25校の小学6年生が城山陸上競技場に集合、小学校体育大会が開かれました。この大会は、子供たちが交流を深めることを目的に毎年開かれている学校行事です。

1000m競走やソフトボール投げなどの各校代表選手による競技、代表選手以外が出場した100m競走、全員参加のダンスなど、参加した2000人の子供たちには、にぎやかで楽しいときを過ごしました。

県営水道料金(橋地区)コンビニで支払いができます

10月から県営水道(橋地区)の水道料金の支払いがコンビニ(セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、スリーエフ)でもできるようになりました。また、納通知書はバーコードの印刷された圧着がき形式に変わりました。支払いに便利なコンビニをご利用ください。

県企業庁水道局業務課 ☎ 045-201-1111 内線6915

公的融資相談会

年末年始資金の準備はお済みですか。公的融資相談会を開きます。

日時 11月18日(火) 午前10時～午後4時

場所 商工会議所

申込 商工会議所 ☎ 23-1811

市民プラザ

●あしがら童謡祭

童謡を聞いたり、皆で一緒に歌ったりと、とても楽しい集いです。

日時 11月30日(日) 午後2時～4時

場所 中央公民館

申込 池田 ☎ 82-2105

●医療講演会

呼吸器の患者さんが増えるおこさないための注意と対策

日時 11月27日(木) 午後1時30分～4時

場所 商工会議所

講師 東海大学医学部内科・小林一郎さん

対象 結核後遺症、肺炎腫、慢性気管支炎、喘息などの方

申込 かながわ県西もみじ会・宇佐美

☎ 35-4571

●小田原太極拳同好連合会大会

日時 11月24日(月) 午後1時30分～4時30分

場所 三の丸小学校体育館

内容 心と身体の健康法、気功太極拳大会

申込 橋 ☎ 23-1811 (商工会議所内)

補助・手当

戦没者などの遺族に特別弔慰金を支給 受付は3月31日まで

戦没者などの遺族のうち、平成7年4月1日現在、公務扶助料、遺族年金などの受給権をもつ遺族がいないう方で未請求の方に、特別弔慰金が支給されます。

受付期間は、平成10年3月31日までのです。手続がまだの方はお問い合わせください。

☎ 福祉総務課 ☎ 33-1863

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

市議会12月定例会の予定

12月定例会は、12月2日から19日まで開かれる予定です。

主な会議

- 12月2日(火) 本会議 (提出議案などの説明)
- 8日(月) 本会議 (議案に関する質疑など)
- 9日(火) 都市建設常任委員会
- 10日(水) 経済病院常任委員会
- 11日(木) 福祉文教常任委員会
- 12日(金) 総務民生常任委員会
- 16日(火) 本会議 (委員長報告、一般質問)
- 17日(水) 本会議 (一般質問)
- 18日(木) 本会議 (一般質問)
- 19日(金) 本会議 (一般質問)

*本会議・常任委員会は午前10時開会予定。
*会議の日程・時間などは変更になることもあります。

*一般質問項目一覧を12月10日(水)ごろから支所・連絡所と図書館で配ります。

☎ 議会事務局 ☎ 33-1761



12月5日(金)～8日(月)
事業課 ☎ 23-1101

学校を飛び出した 子供たち



育児・介護・家事代行の情報を提供する 2020(フレーフレー!) テレホン神奈川

育児・介護・家事代行などに関する地域の情報を無料で提供します。

例えば、産休・育休明けで働きたいので、保育園やベビーシッターについての情報がほしい。親の介護が必要なので、民間の在宅福祉サービスについて知りたいなど。相談日時 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

☎ 21世紀職業財団神奈川事務所
☎ 045-871-2020

市政にもっと女性の声を 女性登用の指針

市民が行政に直接意見を言う場面に審議会や委員会などがあります。この機会により多くの女性に参加していただき、市政に女性の意見を生かすため、市は平成7年9月に「審議会等への女性登用推進の指針」を定めました。女性委員の登用目標を、平成12年までに30%以上、最終的には男女とも40%以上60%未満にするように、女性の登用を図っています。

10月1日現在の登用率は26.2%で、指針の策定前に比べて6.1ポイント上昇しました。

女性行政室では、審議会などの委員に登用するための女性人材リスト「おどわら・おんなの・データファイル」に登録していただけた女性の情報を募集しています。スベチャリストや地域リーダーはもちろん、女性の社会参加に関心ある方など、ぜひ登録してください。登録用紙は、女性行政室(市役所5階)にあります。

☎ 女性行政室 ☎ 33-1725

神奈川県最低賃金の改正

県内で適用される地域別最低賃金が、10月1日から日額5,368円、時間額677円に引き上げられました。最低賃金は、常用・臨時、パートなど全ての労働者に適用され、事業主はこれ以上の賃金を支払わなければなりません。このほか、7業種を対象とした産業別最低賃金も定められています。

☎ 神奈川労働基準局賃金課 ☎ 045-211-7354、小田原労働基準監督署 ☎ 22-7151

めだかの学校で環境学習

10月13日(月)、芦子小学校5年生127人が、菰窪にある親水公園・めだかの学校を訪れました。公園内やすぐ横を流れる菰窪用水で、水路清掃、水生生物の観察などを体験した子供たち。生き物や自然を大切にすることを学んでいました。親水公園・めだかの学校は、作詞家の茶木滋さん親子が菰窪用水周辺で交わした会話から、童謡・「めだかの学校」が生まれたことちなんで進られました。

創意くふう展・科学展 アイデアと努力の傑作多数!

■創意くふう展

小学校106点、中学校290点、合計396点が出品されました。日常生活や学習の場面にヒントを得て、創意くふうして作った力作です。入賞作品のうち20点は、神奈川県青少年創意くふう展(かながわサイエンスパーク、11月13日～16日)に出品されました。

優秀賞 5点(敬称略)

- ・広がるなべしき(芦子小6年・吉野邦彦)
- ・とりやすい画鉄入れ(白山中1年・瀬戸裕介)
- ・車いす生活補助(城南中1年・田中愛実)
- ・温度感知なべしき(白山中2年・金子花恵)
- ・弁利がしません(城南中3年・野崎英之)

学校賞

芦子小学校、白山中学校、城南中学校
※ほか優良賞15点、佳良賞20点を表彰

☎ 商工課 ☎ 33-1513

■科学展覧会

小学校270点、中学校102点、合計372点が出品されました。身近なものをテーマにし、長期にわたって観察・実験した力作ばかりでした。中学生の入賞作品のうち8点は、日本科学学賞神奈川県作品展(県立青少年センター・10月17日～21日)に出品されました。

教育委員会教育長賞(敬称略)

- ・風力発電の研究その2(国府津中科学部)
- ・とうふにせまる(白山中3年・北森明日香、一寸木昌波、西尾佳余子)
- ・潮間帯に生息する生物・豊脚類Ⅱ・カメノテ(鶴宮中3年・村上友起、三浦隆昭)
- ・鶴宮中1年・村上仁弥、竹内大輔、広井太郎)
- ・小田原地層研究(千代中3年・大澤奈保子、長田栞)
- 中学校教育研究会会長賞(敬称略)
- ・接着剤の研究(酒匂中1年・上野美保子、望月麻未、吉住久美子)
- ・柿染と草木染の研究(国府津中3年・志村嘉代)
- ・夜に来るヤモリの研究(国府津中3年・飯島千穂)
- ・酸性雨と土の活力について(城南中2年・大野鈴子)

☎ 学校教育課 ☎ 33-1684

来春卒業の高校生のための 小田原・箱根合同就職相談

来春卒業の高校生を対象に就職相談会が開かれます。当日は、地元企業約40社が加わり、会社の概要説明や面接などを行います。

日時 11月20日(木) 午後1時～4時
場所 中央公民館
対象 来春卒業予定の高校生
☎ 商工会議所 ☎ 23-1811
公共職業安定所 ☎ 23-8609
市商工課 ☎ 33-1513

結核健康診断（胸部レントゲン）と健康相談 直接会場にどうぞ

対象 15歳以上の方（学校や職場で受診している方を除く）

健康相談 保健婦・栄養士がお答えします。

| | 午前9時30分～10時30分 | 午前11時15分～午後0時15分 | 午後1時30分～3時 |
|-----------|----------------------|------------------|-------------|
| 11月17日(月) | 春木住宅集会所 | 印刷局旧浴場前広場 | 小八幡公民館 |
| 21日(金) | 社会福祉センター（9:30～11:30） | | 豊川公民館（豊川支所） |
| 25日(火) | 桑原公民館 | 富士見住宅集会所 | 飯泉公民館 |
| 26日(水) | 弘経寺前（9:30～11:30） | | 山王保育園前（道場院） |
| 27日(木) | 浜町公民館（9:30～11:30） | | 緑公民館 |
| 28日(金) | 湖公民館 | 18区公民館 | 新玉小学校 |

春木住宅集会所、印刷局旧浴場前広場、桑原公民館はレントゲン撮影のみです。

12月の乳幼児健康診査 その他催し

健診受付時間 午後1～2時

場所 保健センター

持ち物 母子健康手帳

*1歳6か月児は歯ブラシ

*新しくすくベビークラスはスプーンと歯ブラシ

| | | | | |
|-----------------|--|----|-----|---------|
| 4か月児健診 | 平成9年 8月生 | 4日 | 11日 | 18日 |
| 8～9か月児 健診 | 指定医療機関 無料 受診票は後日送付します。 | | | |
| 1歳6か月児 健診 | 平成9年 5月生 | 5日 | 12日 | 17日 19日 |
| 3歳児健診 | 平成6年 5月生 | 2日 | 9日 | 16日 |
| マタニティ クラス | 3日 12日 18日 22日 25日 午後1時20分～ 25日 午前9時30分～ | | | |
| 新しくすく ベビークラス | 1日 保健センターまで電話申込み 6～7か月児と保護者 受付/午前9時30分～40分 | | | |
| 定例育児相談 | 10日 毎月第2水曜日 受付/午前9時30分～11時 | | | |

■育児教室（電話申込）

日時 11月20日(木) 午前10時～正午

場所 保健センター

講演 赤ちゃんの子育ては、歯育てから

講師 小田原歯科医師会 市川裕之さん

対象 0歳から1歳5か月までのお子さん

をもつお母さん60人

持ち物 ブラッシング指導を希望の方は、

お子さんの歯ブラシをお持ちください。

予防接種

接種種

ツベルクリン反応とBCG

日程 11月25日(火) ツベルクリン反応

27日(木) 判定とBCG

12月8日(月) ツベルクリン反応

10日(水) 判定とBCG

接種センター

午後1時30分～2時30分

0か月～3歳11か月児

いきいき健康づくり講座 一人病予防のために一

会場はいずれも保健センターです。

■12月4日(木) 午後1時30分～3時

「歯槽膿漏について」

講師 小田原歯科医師会・上野益卓さん

■12月10日(水) 午後1時30分～3時

「骨粗しょう症のはなし」

講師 小田原医師会 吉井新一さん

②12月15日(月) 予約必要(45人)

・午前10時～午後1時 予防食の実習

・午後1時～3時 個別相談

補助・手当

ローン・手当・補助について

仕事と家庭の両立を支援します 育児・介護雇用安定助成金

育児・介護雇用安定助成金は、育児や家族の介護を行う労働者の仕事と家庭との両立を支援するための措置をした事業主に對して支給されるものです。次の5種類の助成金があります。

①介護休業制度導入奨励金

②介護勤務時間短縮等奨励金

③育児・介護等退職者再雇用促進給付金

④育児・介護費用助成金

⑤事業所内託児施設助成金

■21世紀職業財団神奈川事務所

☎ 045-633-5436

学校を飛び出した 子供たち



■マーチングフェスティバル東関東大会で金賞を受賞

10月11日(土)、宇都宮市清原体育館で、東関東マーチングフェスティバルが開かれました。栃木、茨城、千葉、神奈川の各県からの代表35団体が参加し、本市の橘中学校がバレードコンテストの部で金賞を獲得。11月23日(日)に神戸市で開かれる全国大会への出場(3年連続)を決めました。

また、この大会には、泉中学校、白山中学校も神奈川県代表として参加し、それぞれ銀賞と最優秀賞を受賞しました。

あなたの再就職をバックアップ 再就職希望登録者支援事業

「育児や介護などのために退職したけれど、将来また働きたい」。そんなあなたを応援します。登録された方には、次のような応援をします。

- ・情報誌「Re・Be（リ・ビー）」を定期的に送付します。
- ・登録者同士の「交流会」に参加できます。
- ・個別相談、指導を受けられます。
- ・指定された施設で教育訓練を受けた場合、受講費用の割引券（2割相当額。上限は5万円）が発行されます。

■21世紀職業財団神奈川事務所

☎ 045-633-5436

中小企業のための融資制度

市内に1年以上事業所などがあり、現在営業している中小企業者（個人事業主では市内に1年以上住み、1年以上同一事業を営んでいる方）に融資を行っています。

市の融資制度

中小企業小口資金、中小企業中元歳末資金、大型店対策特別資金、事業所立地適正化資金、緊急経営安定特別資金

それぞれ資金ごとに使途、貸付限度額、返済期間、利率、申込先などが異なります。融資制度と併せて信用保証料補助制度もありますので、ご利用ください。

■商工課 ☎ 33-1511

小田原市奨学基金

教育委員会では、経済的理由により、高等学校への修学が困難な方に、奨学金を支給しています。

この奨学金制度は、平成5年度に小田原市育英会から移行したもので、皆さんからの寄付や市の積立による基金から生じた利子で行っています。

なお、基金への寄付は、所得税、法人税個人住民税の控除が受けられます。

奨学金申込 年間を通して受け付けています。

■学校教育課 ☎ 33-1682

募集

久野霊園の使用者

久野霊園の空き墳墓の使用者を募集します。

募集区画数 4㎡=6区画、6㎡=2区画
 応募資格 応募のときで小田原市に引き続き1年以上住み、墳墓の祭事を主宰すべき方で焼骨を自宅などに有し、墳墓をお持ちでない方
 永代使用料 4㎡=525,000円
 6㎡=787,000円

必要書類 使用許可申請書(市役所5階の公園緑地課にあります)、申請者の住民票の写しまたは外国人登録済証明書、死体(胎)埋火葬許可証
 抽選 申し込みが募集数を上回ったときは公開抽選をします。

申込 12月1日(月)~12日(金)に(土・日は除く)、公園緑地課 ☎ 33-1583に書類持参

盲人卓球ボランティア

視覚障害者福祉会盲人卓球部は、今年で創部5年目。日ごろの練習で、お手伝いをしてくださるボランティアの方が不足しています。ボランティアとして一緒に卓球をしていただけませんか。未経験者歓迎です。活動内容 練習の相手や球拾い、試合への付き添い(誘導)など

練習日時
 ・昼の部 第1・3水曜日と第2・4月曜日 午前9時~午後3時
 ・夜の部 第1・2・4火曜日 午後6時~8時30分

練習場所 社会福祉センター
 ※試合が近づくにつれ多少練習回数が増えます。
 申込 11月28日(金)までに、社会福祉協議会 ☎ 35-4000

自衛官

募集種目 自衛隊生徒
 応募資格 中学校卒業または卒業見込みの17歳未満の男子
 受付期間 11月4日(火)~1月4日(日)
 試験日 1次・1月5日(月)
 2次・1月21日(水)~25日(日)
 申込 自衛隊小田原募集事務所 ☎ 24-3080

学校を飛び出した
 子供たち



動く市政教室の参加団体

小田原の施設を見学しながら、「魅力あるまちづくり」について考えます。PTAやサークル活動に(1団体20人~35人)。

1月~3月の実施日
 1月 16・20・21・23・27・28・30
 2月 10・13・17・20・24・27
 3月 3・4・6・10・11・13・17・18・20・24・25・27
 抽選 2団体以上が同じ日を希望したとき
 申込 11月28日(金)までに、広報広聴課 ☎ 33-1263

スポーツ

スポーツの秋

小田原アリーナ
 トレーニングルーム利用者講習会

小田原アリーナのトレーニングルームを利用する方はこの講習会を受けてください。各回の定員は50人で、事前に予約が必要です。なお、中学生は保護者同伴です。

○午前9時30分~11時
 12月6日(土)/14日(日)/20日(土)
 ○午後6時30分~8時
 12月4日(木)/12日(金)/16日(火)
 24日(水)
 申込 小田原アリーナ ☎ 38-1144

歩け歩け・渋沢大倉つり橋~戸川公園

日時 11月23日(祝) (雨天のときは11月30日(日)に延期。小田原駅東口に午前9時に集合。
 参加料 300円(交通費別)。弁当持参。
 申込 歩け歩けの会・鈴木 ☎ 22-5241

食中毒に注意を

手を洗う、十分に加熱する、早めに食べるなど、食中毒予防に心がけましょう。次のような症状があったときは、医師の診断を受けてください。
 ・鋭い腹痛・鮮血を伴う下痢・発熱や吐き気

■ボランティア体験~お年寄りとのふれあい

10月16日(土)、管我光海にある特別養護老人ホーム・ルビーホームを千代中学校の2・3年生23人が訪問。施設見学やお年寄りとのふれあい、車いす体験などのボランティア学習をしました。
 千代中学校は、ルビーホームのお年寄りを運動会や文化祭に招くなどのふれあい活動にも、積極的に取り組んでいます。

健康

保健センター ☎ 47-0820

献血

・小田原駅東口
 11月17日(月)・21日(金)・27日(木)
 12月17日(木)・19日(金)・22日(月)・24日(水)・26日(金)
 ・イトーヨーカドー 2号
 11月22日(土)~12月19日(金)
 時間 午前10時~正午
 午後1時~8時30分

生活習慣病(成人病)予防

●基本健康診査・がん施設検診
 対象 40歳以上 一部受診料あり
 場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関
 ●がん集団検診
 ○胃がん(保健センターまで電話申込)
 対象 40歳以上・60人
 日時・場所 12月3日(水)・保健センター
 受付 午前8時~10時30分
 受診料 800円
 ○子宮・乳がん集団検診は「健康カレンダー」を参照。

休日診療

場所 保健センター
 受付 午前9時~11時30分
 午後1時~3時30分
 健康保険証をお忘れなく!

| | 内科 | 小児科 | 耳鼻 咽喉科 | 眼科 | 歯科 |
|-----------|----|-----|-----------|----|----|
| 11月16日(日) | ○ | ○ | | ○ | ○ |
| 23日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 24日(祝) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 30日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 12月7日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 14日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 21日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 23日(祝) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 28日(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 29日(月) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 30日(火) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 31日(水) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

準夜間診療(内科・小児科)の受付は、毎日午後7時~10時
 ●休日夜間急患診療所 ☎ 47-0823
 ●休日急患歯科診療所 ☎ 47-0825
 ●休日夜間急患調剤薬局 ☎ 47-0826

講座・教室

各種セミナー、講習会など

貯蓄講演会

～生活設計と金融商品の基礎知識～

しっかりした生活設計と家計管理が充実した生活を生み出します。

参加いただいた方に「98明るい生活の家計簿」を配布します。

日時 11月25日(火) 午後1時30分～3時30分
場所 中央公民館

定員 70人

申込 市民生活課 ☎ 33-1396

小田原ちょうちん踊り教室と伴奏者講習会

小田原ちょうちん踊り保存会が指導します。ぜひ、ご参加ください。

申込 ちょうちん踊り保存会事務局・江ヶ崎 ☎ 34-5798

■ちょうちん踊り教室

11月22日(土)・12月13日(日) 午後6時～中央公民館

■伴奏者講習会

11月30日(日)・12月20日(土) 午後6時～中央公民館

保存会では子供会会員(4歳～小学6年生)も随時募集しています。

練習は毎月第2水曜日午後7時～8時、穴部新田公民館で。

しめ飾り作り体験教室

自分で作ったしめ飾りで、お正月を迎えませんか。

日時 12月23日(祝) 午後1時～3時
場所 梅の里センター

定員 20人・先着順

参加料 1人1,000円(材料費。小学3年生以下は無料)

申込 12月2日(火)から、

梅の里センター ☎ 42-5321

人権問題を考える講演会
偏見と差別のない社会を

日時 12月5日(金) 午後1時15分～4時
場所 中央公民館

内容

○講演 「人権の尊重をめざして～偏見や

差別を解消するために～」

宇都宮大学教授・横島章さん

○映画 「こんなとき」

定員 400人・先着順

申込 11月17日(月)から、

社会教育課 ☎ 33-1712

こども

児童対象の行事など

中央公民館スタディーズプラザ

■クリスマスの会

～さあ楽しいパーティーがはじまるよ～

日時 12月6日(土)

①午前10時～正午(開場は9時30分)

②午後2時～4時(開場は1時30分)

場所 中央公民館

内容 ミニクリスマスツリーや飛び出すカード作り、絵本の読み聞かせ、ゲームほか

定員 各70人・先着順

申込 中央公民館 ☎ 35-5300

■こんには世界の国々

日時 12月14日(日) 午前10時～午後3時

場所 中央公民館

対象 市内在住の小・中学生・24人

内容 料理やゲームなどで世界を見ます。申込方法 往復はがきに、住所・氏名・電話番号・学校名・学年・「こんには世界の国々」希望と書いて、12月3日(火)までに(消印有効)送付。

申込 〒250小田原市荻窪300

小田原市中央公民館 ☎ 35-5300

図書館 冬の児童文化行事

申込 11月16日(日)から市立図書館 ☎ 24-1057

■折り紙教室

①12月13日(土) 午前9時30分～11時30分

市立図書館 小学1～4年生・30人・先着順

②12月14日(日) 午前9時30分～11時30分

かもめ図書館 小学1～4年生・30人・先着順

■お菓子でつくる童話の国のクリスマス

①12月13日(土) 午後1時30分～3時30分

市立図書館 小学1～3年生・20人・先着順 ※材料費250円を当日持参。

②12月14日(日) 午後1時30分～3時30分

かもめ図書館 小学4～6年生・20人・先着順 ※材料費250円を当日持参。



アニメ

△かもめ図書館会場

時間 午後1時30分～(開場は1時)

定員 180人・先着順

プログラム

①11月16日(日) 馬の田楽(16分)、フォックスウッド物語ひみつがいっぱい(25分)

②11月23日(日) 森の小さな冒険者りすのバナシ(21分)、赤いカラスと幽霊(児童劇35分)

③11月30日(日) いたずらあまんじゃく(22分)、小さなバイキングビッケ火山島探検隊(23分)

△かもめ図書館 ☎ 49-7800

■市立図書館会場

日時 11月16日(日) 午後1時30分～(開場は1時)

定員 80人・先着順

プログラム 鬼の子と言うさぎ(22分)、ムーミン消えないおぼけ(25分)

■かもめ図書館 ☎ 49-7800

図書館人形劇場

日時 11月30日(日) 午前10時30分～11時30分(開場は10時)

場所 市立図書館

内容 「ピーターパン～もうひとつの物語～」ほか

出演 小田原女子短期大学幼児教育科

■市立図書館 ☎ 24-1057

よみきかせ 冬のおたのしみ会

日時 12月6日(土) 午後3時～4時(開場は2時30分)

場所 かもめ図書館

プログラム 大型絵本「ハガネの歯」、大型紙芝居「だんごひよいひよい」、パネルシアター「大きな大根」「ちっちゃなちっちゃなありがとう」、人形劇「まじょこメグちゃん」

■かもめ図書館 ☎ 49-7800

かもめ図書館では毎週土・日曜日の午後3時から、「よみきかせ会」を開いています。どうぞお越しください。

募集

人員、作品、参加者の募集など

市立病院の臨時職員

職種 看護婦・准看護婦、理学療法士、作業療法士、看護婦の夜間勤務専門(病棟・準夜勤午後4時～午前0時30分・深夜勤午前0時～8時30分・応相談)

賃金 市立病院の基準による

■病院総務課 ☎ 34-3175 内線604

イベント

各種催しものなど

市民ロビーコンサート 公募による小田原ゆかりの音楽家

～歌とピアノの楽しみ～

市民の皆さんの中から応募いただいた演奏者による2回目のジョイントコンサートをお贈りします。

美しいピアノの音色とソプラノの清らかな響きに、心豊かなぬくもりのひとときをお楽しみください。

日時 12月2日(火)午後0時20分～50分

場所 市役所2階市民ロビー

出演と曲目

- ・加藤伸子さん(ピアノ)
「無言歌集」より「ヴェネチアの舟歌」
「甘い思い出」ほか(メンデルスゾーン)
- ・芝岡純子さん:声楽(ソプラノ)
加藤伸子さん:伴奏(ピアノ)
歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」、
歌劇「ジャンニ スキッキ」より「私の
お父さん」(プッチーニ)ほか

文化交際課 ☎ 33-1706



今回の表紙

明治以降、豊かな自然に魅了され、小田原にはたくさんの文人が訪れ、また生まれました。今回はその中の一人、北原白秋を表紙にしました。

南町・西海子小路にある小田原文学館では、白秋をはじめ小田原出身やゆかりの文学者の資料や写真を展示しています。また、23日には、そのすぐ隣に、文学館別館がオープンします(4ページに掲載)。西海子小路の赤や黄に染まりゆく木々を眺めながら、小田原を愛した文学者に思いをさせてください。

また、今回は、雑誌風の表紙にしようとして、初の試みとして目次をデザインしてみました。表紙のキャッチコピーは目を引く魅力あるものになろうと、意図的、実際の見出しとは変えました。いかがでしたか。

国際温泉科学会

小田原にとって初めての国際会議となる「国際温泉科学会第33回箱根大会」が開かれます。一般向けの展示と講演は次のとおりです。

■展示「江戸温泉への誘い」

日時 12月2日(火)・3日(水)午前9時～午後4時

場所 県立生命の星・地球博物館

- 展示内容
- ①浮世絵に見る箱根温泉
 - ②箱根温泉への誘い(絵画・案内所・絵巻)
 - ③箱根温泉の近代化(交通機関・電化・建物・横浜写真・横浜絵巻書・図説)
- 展示者 岩崎宗純さん(正眼寺住職)

■講演

日時 12月2日(火)午後1時30分～3時

場所 県立生命の星・地球博物館

演題 「江戸時代の温泉湯治～箱根・湯河原・熱海温泉を中心に～」

講師 岩崎宗純さん(正眼寺住職)

環境保全課 ☎ 33-1481

農業まつり

日時 11月22日(土)・23日(日)午前9時30分～午後4時(23日は3時まで)

場所 旧三の丸小学校跡地

内容 農林産物の展示即売会、米のクイズ、もちつき、ミニ牧場、子ぶたと遊ぶ会、おはやし会、相模人形芝居

農政課 ☎ 33-1494

市民文化祭

吹奏楽研究会演奏会

日時 11月22日(土)午後6時30分～8時(開場は6時)

場所 市民会館

曲名 行進曲「星は翼ののって」「スマップメドレー」ほか

前売り 500円。井上楽器など。

会員事務所・植木 ☎ 34-8534

■小田原フィルハーモニー交響楽団定期演奏会

日時 11月30日(日)午後2時30分～4時30分(開場は2時)

場所 市民会館

曲名 ・チャイコフスキー/交響曲第6番
口狂謡「悲愴」
・ヨハン・シュトラウス/喜劇劇「こうもり」序曲ほか

指揮 三河正典さん

前売り 一般1,000円、高校生以下500円。井上楽器、大村楽器、喫茶よづつで発売中。

小田フィル・木島 ☎ 36-9439

中学生の主張発表 私たちの声を聞いてください!

中学生が日常生活や学校での体験を通して考えていることなどを、自分の声で発表します。

今、中学生が何を感じ、何を考えているのかを知るチャンス。ぜひお越しください。

日時 12月13日(土)午後1時～4時

場所 中央公民館

内容 市内中学校各校代表者による主張発表・アトラクション

青少年課 ☎ 33-1723

松永記念館常設展 館蔵 井上正子展

平成7年度に市政功労賞を受賞した、画家・井上正子さんの作品を展示します。

会期 11月22日(土)～3月22日(日)

午前9時～午後5時

休館日 月曜日、月末日、12月28日～1月4日

松永記念館 ☎ 22-3635



小田原城から初日の出を見よう

日時 1月1日(木)午前6時30分～8時30分

場所 小田原城天守閣

募集人員 50組100人・抽選

(必ずペアで、小学生以下は保護者同伴)

申込 往復はがきに住所、氏名(原則2人)、年齢、電話番号を書いて、12月5日(金)までに、〒250小田原市内1-211小田原商工会議所青年部事務局 ☎ 23-1811

広報 おだわら

November 15, 1997 No.711

message

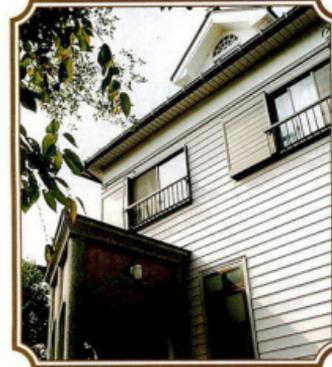


明徳学園学院研修会館 (昭和36年建築/城山)
元は旧皇族閑院宮家の建物。小高い丘陵地の中にある洋風建物である。現在は、相洋中学・高校の生徒の情操教育と日中の文化芸術交流の場としての施設になっており、絵画などが展示されている。



三宅歯科医院 (昭和2年建築/扇町)

旧帝國ホテルの設計者の日本人の弟子が設計したと言われている建物。玄関のポーチにある四角い太い柱の影響で、玄関の造りは重々しく感じられる。かつての受け付けや待合室の窓には、スタンドグラスが使われていて、病院のイメージを明るくしていた。



窪倉医院 (昭和8年建築/扇町)

昭和初期の西洋折衷の建物。玄関のポーチ、和室のガラス戸や相談室の白い吸気天井など、和風と洋風の特徴が巧みに組み合わされている。



国立療養所箱根病院 (昭和11年建築/扇町)
明治40年傷病兵療養病院として東京に発足し、その後昭和11年現在地に移転した。高台。洋風アーチ、トンガリ屋根など、この当時の建物としてはユニークなものであった。



小田原少年院 (大正14年建築/扇町)

現在では数少ない大正時代の香りを残すモダンな建物。関東大震災で倒壊したが、その後以前とほとんど変わらない様式で再建された。高い鉄製の扉と木造の庁舎は同一の設計者によるものか、調和がとれている。



長谷川邸 (大正13年建築/国府津)
飯島邸 (昭和初期建築/国府津)

御殿場線終山の旧東海道線の要衝だった当時の国府津駅を中心とした賑わいの名残か、国道1号沿いは長谷川邸(元郵便局)や飯島邸(元外服店)などのよくな大正時代に流行した洋風形式の外観建物が今でも多く残っている。



小田原駅 (大正9年建築/扇町)

大正時代の雰囲気を残す小田原の表玄関。今では首都圏で数少ない駅舎。平円形の切妻屋根に特徴がある洋風木造建築である。半円形の窓や天井のスタンドグラスの織めは、大正モダニズムの気分を味わうことができる。

大正と昭和初期洋風建築の彩り 小田原の魅力、再発見!

欧米から移入された芸術の傾向、運動が、美術や文学などとして盛んに展開された大正、昭和初期。そして、この時代に造られた建物にも、西洋の彩りが多く残されました。天守邸や武家屋敷、数寄屋風根元など、和風の建物とはかなり違うイメージの強い小田原のまちが、当時はいくつもの洋風洋物が造られ、今でもその姿を見ることができるのを存心してご紹介いたします。普段にはなかなか見ている街並みでも、ふと立ち止まって見てみると、これまで気が付かなかったまちの歴史や新しい魅力が見えてくるかもしれません。

平成5年に発行された「ふもと小田原の建築百景」の中から、大正時代、昭和初期に造られた洋風建物をご

